

# 東書藝

平成 26 年 4 月

<http://www.toshogei.jp/>

春爛漫 墨痕あざやかに

## 第六十一回 東書藝展開幕!!

### 新たな発展を期して



会 長 風 岡 五 城

昨年は記念すべき六十回展を迎え、その記念事業として歴代会長副会長作品展を開催し、同時に作品集を刊行しました。東書藝六十年の歩みを振り返ってみるよい機会となりました。これまで東書藝を支えて下さった歴代会長はじめ諸先生方のご尽力に対し、改めて感謝の念を捧げたいと思います。

さて、今年も暦が一巡して、また新たな歴史を刻む年となりました。人生でいえば六十代はまだまだこれから、いよいよ円熟期に入ろうとするところです。「流水は腐せず」という言葉のように、東書藝はこれまで六十年の実績をふまえ、益々前進と

深化をめざさねばなりません。

それを示唆するかのよう、今展を前に開催された新春東書藝代表作展は、最大幅四メートルという大作の数々で広い会場を圧倒し、その様子はまさに壯観。本会の理念である「作家の自由かつ大胆な作品の発表を企画し、もって書壇に新風を送らんとする」の意気込みを見せ、東書藝の精神は偉在であることを示して余りあるものでした。

今展はどんな作品が発表されるのか、とくどご覧いただいで大方のご批判、ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

### 大賞に清水遊舟さん

#### 第六十一回展審査会

第六十一回展の審査会は、平成二十六年三月四日・五日の両日、東桜会館にて厳正に行われた。審査部の万全の準備のもと、張りつめた空気の中で審査される先生方の眼は、真剣そのもの。公正・透明な審査が粛々と進んでいく。入選・入賞された皆様には、ここに心からのお祝いを申し上げます。

大賞には清水遊舟、準大賞には宮崎雨石の各氏が輝いた。

#### 審査員の先生方

##### 会員・准会員の審査員

豆子 甲水之	風岡 五城
安藤 清舟	久野 北崖
今井 麦苑	西尾 邑城
伊藤 翠苑	木村 大澤
松浦 白碩	

##### 会友・公募の審査員

水谷 紅楓	伊奈 咏玉
勝川 恵香	土屋 桂華
荒川 青曠	伊藤 春魁
岩田 冬崖	宮本 華楓
加山 幽石	間瀬 清園
中島 恵華	富永 奇昂
羽根田 菖風	